

75. 処遇指標別の刑事施設一覧(令和6年12月末現在)

管区別	施設名	属性/犯罪傾向の適度
札幌管区	札幌刑支	M、P、F、LB、B
	旭川刑支	LB、B
	帯広刑支	B
	釧路刑支	A、B
	網走刑支	B
	月形刑支	B
	函館刑支	I、JA、YJA、YA、A、B
	青森刑支	B
	宮城刑支	M、P、LB、B
	秋田刑支	B
仙台管区	山形刑支	I、LA、A、B
	福島刑支	F、B
	福島刑支	W
	茨城刑支	JB、YJB、YB、B
	水戸刑支	B
	栃木刑支	W、WF、WJ、WLYj、WYj
	群馬刑支	W、I、A、B
	前橋刑支	F、B
	千歳刑支	LA、A
	市原刑支	I、JA、YJA、YA、A
東京管区	東成監センター	M、MW、P、PW、W、A
	府中刑支	M、P、F、FJ、FVj、LB、B
	横浜刑支	F、LB、B
	横浜刑支	F、FJ、FYj、A
	飯沼刑支	F、B
	甲府刑支	F、I、A、B
	長野刑支	I、LA、A、B
	静岡刑支	F、A、B
	川崎刑支	I、U、FA、FYj、JA、LYJA、YJA、YA、A、B
	市原青年矯正センター	U
名古屋管区	松本刑支	JB、YJB、YB
	東京刑支	W、A
	立川刑支	P、W、B
	荻山刑支	B
	金沢刑支	F、B
	福井刑支	A、B
	岐阜刑支	LB、B
	笠松刑支	W
	岡崎刑支	M、A
	名古屋刑支	M、P、F、LB、B
豊橋刑支	W、A	
三河刑支	I、A、B	
名古屋刑支	W、A	

管区別	施設名	属性/犯罪傾向の適度	
大阪管区	京都刑支	F、LB、B	
	大阪刑支	M、P、F、FJ、FYj、LB、B	
	西成監センター	M、MW、P、PW、W、A	
	神戶刑支	F、LB、B	
	加古川刑支	W、I、JA、YJA、YA、A	
	堺刑支	A、B	
	和歌山刑支	W、WF、WJ、WLYj、WYj	
	堺刑支	FJ、FYj、JB、YJB、YB、B	
	京都刑支	W、A	
	大阪刑支	W、A	
広島管区	神戸刑支	W、A	
	鳥取刑支	B	
	松江刑支	B	
	島根あさひ刑支	YA、A	
	岡山刑支	LA、A	
	広島刑支	F、P、LB、A、B	
	尾道刑支	I、A、B	
	山口刑支	A、B	
	岩国刑支	W	
	美祿刑支	W、WU、WJA、WLYJA、WYJA、YA、A	
高松管区	広島刑支	W、A	
	徳島刑支	LB、B	
	高松刑支	P、F、LB、B	
	松山刑支	I、YA、A、B	
	西条刑支	W、A	
	高松刑支	B	
	福岡管区	北九州監支	M、MW、W、A
		福岡刑支	M、P、F、LB、B
		福岡刑支	W
		長崎刑支	F、LB、B
熊本刑支		LB、B	
大分刑支		I、LA、A、B	
宮崎刑支		B	
鹿児島刑支		B	
沖縄刑支		I、M、P、YA、YB、A、B	
佐賀刑支		JA、YJA、YA、A、B	
福岡刑支	W、A		

(参考) 属性及び犯罪傾向の適度並びに符号

符号	属性
D	刑罰受刑者
M	精神上の疾病又は障害を有するため医療を主として行う刑事施設等に収容する必要があると認められる者
P	身体上の疾病又は障害を有するため医療を主として行う刑事施設等に収容する必要があると認められる者
W	女子
F	日本人と異なる処遇を必要とする者
I	保護観察者
U	おおむね26歳未満の者のうち、小集団を編成して、少年院における矯正教育の手法や制度等を適用した矯正処遇を実施する必要があると認められるもの
J	少年院への収容を必要としない少年
L	執行すべき刑期が10年以上である者
Y	少年裁判で執行可能となった時に20歳未満であった者のうち、可罰性に期待した矯正処遇を重点的に行うことが相当と認められる20歳以上26歳未満のもの
Y	可罰性に期待した矯正処遇を重点的に行うことが相当と認められる20歳以上26歳未満の者のうち、Y1に該当しない者
A	犯罪傾向が進んでいない者
B	犯罪傾向が進んでいる者